



2022年6月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年8月10日

上場会社名 株式会社アイ・ピー・エス 上場取引所 東
 コード番号 4335 URL http://www.ips.ne.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 寛
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役社長室長 (氏名) 生田 裕彦 TEL06-6292-6236
 定時株主総会開催予定日 2022年9月27日 配当支払開始予定日 2022年9月28日
 有価証券報告書提出予定日 2022年9月28日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年6月期の連結業績（2021年7月1日～2022年6月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年6月期	2,728	9.2	241	△13.1	241	△11.4	177	△4.4
2021年6月期	2,498	△6.5	278	456.5	273	463.9	185	507.8

(注) 包括利益 2022年6月期 177百万円 (△4.4%) 2021年6月期 186百万円 (516.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年6月期	75.77	—	15.7	12.7	8.9
2021年6月期	77.73	76.79	18.5	15.5	11.1

(参考) 持分法投資損益 2022年6月期 一百万円 2021年6月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年6月期	1,901	1,180	61.2	500.34
2021年6月期	1,909	1,110	57.3	456.58

(参考) 自己資本 2022年6月期 1,159百万円 2021年6月期 1,093百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年6月期	△257	8	△121	795
2021年6月期	872	△0	△13	1,166

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年6月期	—	0.00	—	20.00	20.00	47	25.8	4.8
2022年6月期	—	0.00	—	20.00	20.00	46	27.1	4.1
2023年6月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00		26.6	

3. 2023年6月期の連結業績予想（2022年7月1日～2023年6月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,200	△12.1	120	18.8	120	21.2	84	27.3	36.11
通期	2,500	△8.4	250	3.7	250	3.7	175	△1.1	75.23

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 -社（社名）-、除外 -社（社名）-

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年6月期	2,466,000株	2021年6月期	2,466,000株
② 期末自己株式数	2022年6月期	140,100株	2021年6月期	70,500株
③ 期中平均株式数	2022年6月期	2,343,870株	2021年6月期	2,389,862株

(参考) 個別業績の概要

1. 2022年6月期の個別業績（2021年7月1日～2022年6月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年6月期	2,711	8.5	234	△14.9	234	△13.2	171	△6.2
2021年6月期	2,498	△6.5	275	514.1	269	524.5	183	596.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2022年6月期	73.35	—
2021年6月期	76.67	75.74

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年6月期	1,872	1,159	61.0	491.10
2021年6月期	1,891	1,095	57.0	449.98

(参考) 自己資本 2022年6月期 1,142百万円 2021年6月期 1,077百万円

2. 2023年6月期の個別業績予想（2022年7月1日～2023年6月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	1,150	△16.7	120	20.0	80	19.4	34.40
通期	2,480	△8.5	245	4.7	171	0.1	73.52

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、（添付資料）2ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(会計方針の変更)	11
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における連結経営成績は以下のとおりであります。

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の度重なる影響により回復の兆しがみえてきません。また、ウクライナ情勢の影響による原油価格の高止まりや欧米の金融政策転換など景気動向への不安材料が多く、先行きは極めて不透明な状況です。

当社グループを取り巻く環境におきましては、原材料価格の上昇や大幅な円安傾向など景気の不透明感により、企業の情報システム投資に対する慎重姿勢は継続しているものの、生産性向上や業務効率化を目的としたシステムの更新需要は底堅く推移しております。

かかる状況の下、準大手および中堅企業のERP導入短縮化と業務品質向上を支援する当社グループのパッケージ・ソリューション「EasyOne runs on RISE with SAP S/4HANA Cloud」がSAPジャパンのパートナー・パッケージ・ソリューションとして承認されました。このパッケージ・ソリューションにより、基幹システムと最新デジタル技術が短期間で導入可能となり、コストの削減もはかれ、お客様からの引合も徐々に増えてきております。さらに、AIを活用した需要予測や業務品質向上を支援するべくスマート工場化の支援もすすめております。また、営業活動においては、中堅成長企業のためのDXフォーラムを開催するなど、新型コロナウイルス感染症防止に対応し、Webセミナーやオンライン個別相談会などを積極的に推進して参りました。

以上のような活動を推進した結果、当連結会計年度の経営成績につきましては、新規事業部門ではじめて売上計上するなど順調に推移し、売上高27億28百万円（前期比9.2%増）となりました。利益につきましては、不採算案件の発生などもあり、営業利益2億41百万円（前期比13.1%減）、経常利益2億41百万円（前期比11.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億77百万円（前期比4.4%減）となりました。

なお、当社グループはERP導入関連事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載は省略しております。製品及びサービス毎の情報は以下のとおりであります。

(ERP導入事業)

売上高18億67百万円となりました。

(保守その他事業)

売上高8億60百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末と比較して8百万円減少し、19億1百万円となりました。主な内訳は、現金及び預金が3億71百万円減少し7億95百万円、売掛金が4億4百万円増加し5億93百万円、固定資産が10百万円減少し2億86百万円であります。

当連結会計年度末における負債は78百万円減少し7億20百万円となりました。主な内訳は、退職給付に係る負債が54百万円増加し2億78百万円、前受金が57百万円減少し1億80百万円であります。

当連結会計年度末における純資産は70百万円増加し11億80百万円となりました。主な内訳は、利益剰余金が1億29百万円増加し8億91百万円であり、自己資本比率は61.2%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物の残高は、7億95百万円となりました。
当期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益2億49百万円(前期は2億73百万円)、減価償却費16百万円(前期は20百万円)、売上債権の増加による支出4億4百万円(前期は6億10百万円の収入)、棚卸資産の減少による収入42百万円(前期は56百万円の支出)、仕入債務の増加による収入19百万円(前期は67百万円の支出)、前受金の減少による支出57百万円(前期は39百万円の収入)等により、全体として2億57百万円の支出(前期は8億72百万円の収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、関係会社株式の売却による収入10百万円などにより、全体として8百万円の収入(前期は0百万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得による支出84百万円、配当金の支払による支出47百万円(前期は11百万円の支出)などにより、全体として1億21百万円の支出(前期は13百万円の支出)となりました。

(4) 今後の見通し

日本経済の見通しについては、新型コロナウイルス感染症の再拡大により、経済活動の本格回復には程遠い状況が続き、国内企業のIT投資も先送りする動きが続くと思われまます。当社グループにおいても経営成績への影響が懸念されます。その一方で、新型コロナウイルス感染症対策とともに働き方改革としてのテレワークやクラウド環境の整備・強化に対する需要が高まっているなか、IoT、AI、5Gなどのデジタル技術を活用してビジネスプロセスや業務プロセスを柔軟に変えていくデジタルトランスフォーメーションの取り組みが今後ますます加速していくものと思われまます。

このような環境下、当社グループはSAPを導入されるお客様が、ERPシステムをより一層有効活用していただくために、コンサルティングサービスの充実と技術開発をすすめてまいります。また、スマート工場構想策定支援などの新規事業部門の事業領域拡大に向けて積極的な投資を実施し、収益基盤の一層の拡充を図ってまいります。

以上により、次期の業績見込みと致しましては、売上高25億円、営業利益2億50百万円、経常利益2億50百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1億75百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際会計基準に基づく連結財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年6月30日)	当連結会計年度 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,166,504	795,398
売掛金	188,955	593,643
仕掛品	110,057	67,800
前払費用	132,472	145,968
未収入金	13,498	10,369
その他	900	1,296
流動資産合計	1,612,387	1,614,477
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	37,004	33,767
車両運搬具(純額)	8,803	5,871
工具、器具及び備品(純額)	11,768	7,707
土地	19,003	19,003
有形固定資産合計	76,579	66,349
無形固定資産		
ソフトウェア	9,480	5,215
その他	1,259	792
無形固定資産合計	10,739	6,008
投資その他の資産		
投資有価証券	1,887	2,681
関係会社株式	20,956	10,956
繰延税金資産	80,910	96,857
差入保証金	90,020	88,410
その他	15,824	15,529
投資その他の資産合計	209,599	214,434
固定資産合計	296,918	286,792
資産合計	1,909,305	1,901,269
負債の部		
流動負債		
買掛金	50,000	69,349
未払金	87,179	68,675
未払費用	1,962	2,768
未払法人税等	101,055	43,936
賞与引当金	13,601	9,833
前受金	238,105	180,492
未払消費税等	41,792	36,621
その他	27,579	20,682
流動負債合計	561,275	432,358
固定負債		
退職給付に係る負債	223,871	278,350
長期末払金	13,237	9,605
固定負債合計	237,109	287,955
負債合計	798,384	720,313

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年6月30日)	当連結会計年度 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	255,250	255,250
資本剰余金	97,538	113,145
利益剰余金	761,400	891,083
自己株式	△20,347	△95,938
株主資本合計	1,093,841	1,163,540
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△97	194
その他の包括利益累計額合計	△97	194
新株予約権	17,176	17,221
純資産合計	1,110,921	1,180,956
負債純資産合計	1,909,305	1,901,269

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)	当連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)
売上高	2,498,609	2,728,149
売上原価	1,720,948	1,971,122
売上総利益	777,660	757,026
販売費及び一般管理費	499,414	515,280
営業利益	278,246	241,745
営業外収益		
受取利息	6	9
受取配当金	47	69
未払配当金除斥益	109	124
為替差益	134	—
償却債権取立益	—	2,849
その他	47	30
営業外収益合計	345	3,084
営業外費用		
支払利息	715	278
為替差損	—	5
コミットメントフィー	1,806	1,800
支払手数料	—	755
債権放棄損	2,710	—
その他	325	—
営業外費用合計	5,557	2,840
経常利益	273,034	241,989
特別利益		
新株予約権戻入益	—	7,976
特別利益合計	—	7,976
税金等調整前当期純利益	273,034	249,965
法人税、住民税及び事業税	105,042	88,405
法人税等調整額	△17,779	△16,032
法人税等合計	87,262	72,373
当期純利益	185,771	177,592
親会社株主に帰属する当期純利益	185,771	177,592

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)	当連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)
当期純利益	185,771	177,592
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	330	291
その他の包括利益合計	330	291
包括利益	186,102	177,884
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	186,102	177,884
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	255,250	94,202	587,573	△22,223	914,802
当期変動額					
剰余金の配当			△11,945		△11,945
親会社株主に帰属する 当期純利益			185,771		185,771
自己株式の処分		3,336		1,876	5,213
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	3,336	173,826	1,876	179,039
当期末残高	255,250	97,538	761,400	△20,347	1,093,841

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	△427	△427	18,640	933,015
当期変動額				
剰余金の配当				△11,945
親会社株主に帰属する 当期純利益				185,771
自己株式の処分				5,213
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	330	330	△1,464	△1,133
当期変動額合計	330	330	△1,464	177,906
当期末残高	△97	△97	17,176	1,110,921

当連結会計年度(自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	255,250	97,538	761,400	△20,347	1,093,841
当期変動額					
剰余金の配当			△47,910		△47,910
親会社株主に帰属する 当期純利益			177,592		177,592
自己株式の取得				△84,365	△84,365
自己株式の処分		15,606		8,773	24,380
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計		15,606	129,682	△75,591	69,698
当期末残高	255,250	113,145	891,083	△95,938	1,163,540

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	△97	△97	17,176	1,110,921
当期変動額				
剰余金の配当				△47,910
親会社株主に帰属する 当期純利益				177,592
自己株式の取得				△84,365
自己株式の処分				24,380
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	291	291	45	336
当期変動額合計	291	291	45	70,035
当期末残高	194	194	17,221	1,180,956

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)	当連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	273,034	249,965
減価償却費	20,385	16,169
前払費用の増減額(△は増加)	4,398	△13,560
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	35,417	54,478
受取利息及び受取配当金	△54	△79
支払利息	715	278
売上債権の増減額(△は増加)	610,405	△404,688
棚卸資産の増減額(△は増加)	△56,899	42,256
仕入債務の増減額(△は減少)	△67,780	19,348
前受金の増減額(△は減少)	39,413	△57,612
未払消費税等の増減額(△は減少)	△14,927	△5,170
その他の資産の増減額(△は増加)	5,773	3,027
その他の負債の増減額(△は減少)	38,206	△30,784
その他	3,919	12,329
小計	892,008	△114,041
利息及び配当金の受取額	54	79
利息の支払額	△652	△214
法人税等の支払額	△18,685	△143,689
法人税等の還付額	211	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	872,936	△257,866
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	—	△1,208
差入保証金の差入による支出	△100	△89
差入保証金の回収による収入	327	—
関係会社株式の売却による収入	—	10,000
その他	△398	△416
投資活動によるキャッシュ・フロー	△171	8,285
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△11,956	△47,674
割賦債務の返済による支出	△3,219	△3,280
自己株式の取得による支出	—	△84,365
自己株式の処分による収入	3,334	15,595
その他	△1,806	△1,800
財務活動によるキャッシュ・フロー	△13,647	△121,525
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	859,118	△371,105
現金及び現金同等物の期首残高	307,386	1,166,504
現金及び現金同等物の期末残高	1,166,504	795,398

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2021年10月13日開催の取締役会決議に基づき、自己株式100,000株の取得を行っております。この結果当連結会計期間において、自己株式が84百万円増加しております。また、ストックオプションの行使による自己株式の処分に伴い、当連結会計期間において自己株式が7百万円減少しております。

これらの結果、当連結会計期間末において自己株式が95百万円となっております。

(会計方針の変更)

「収益認識に関する会計基準」等

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下、「収益認識会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。収益認識会計基準等の適用による四半期連結財務諸表に与える影響はありません。なお、収益認識会計基準第89条3項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

「時価の算定に関する会計基準」等

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、ERP導入関連事業の単一セグメントであるために、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	ERP導入事業	保守その他事業	合計
外部顧客への売上高	1,599,624	898,985	2,498,609

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高
ニチバン株式会社	462,414
第一実業株式会社	378,421

(注) 当社グループは、ERP導入関連事業の単一セグメントであるため、関連するセグメント名の記載は省略しております。

当連結会計年度(自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	ERP導入事業	保守その他事業	合計
外部顧客への売上高	1,867,268	860,880	2,728,149

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高
株式会社カナデン	435,482
ニチバン株式会社	359,464

(注) 当社グループは、ERP導入関連事業の単一セグメントであるため、関連するセグメント名の記載は省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)	当連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)
1株当たり純資産額	456円58銭	500円34銭
1株当たり当期純利益金額	77円73銭	75円77銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	76円79銭	—

(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)	当連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	185,771	177,592
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	185,771	177,592
普通株式の期中平均株式数(株)	2,389,862	2,343,870
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
普通株式増加数(株)	29,404	—
(うち新株予約権(株))	(29,404)	(—)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。